

**求
め
ら
れ
る
人
間
力**

野球部の理念
 野球を通し心高め人格を練磨し関わる人すべてを幸せにする
 ～結果＝考え方×熱意×能力～

監督にお話を伺うと、それは野球部の理念にあった。難しい言葉ではあるが、いたってシンプルな考え方である。「利他の精神を持ち、社会貢献が自然にできる人である」。そして、「素直さ、謙虚さ、努力することができ、負けず嫌い」な生徒を育てていきたい。また監督はこう続けています、

「ただ私も、まだまだ未熟者です
私も生徒と共に学び、まだその途中にいます。」

監督は企業経営者の方との会合にも積極的に参加し、学び続けています。その学びの中で、“良い”と思うものは取り入れています。その結果は、野球部の成績以外にも、進路面でも表れてきている。監督も生徒も同じ理念のもと、同じ方向を向いて一歩一歩前へ進んでいる。これからも生徒と共に育っていく。それが本校野球部の人間力の魅力なのかもしれない。

謙虚

努力

私が3年間で学んだことは”感謝”の気持ちです。今まで野球ができたのも、保護者や先生方の支えがあったからです。心より感謝。



久保田夕羅
 (住吉中)
 JR 東海内定

「あたり前の実践」を学びました。挨拶など出来てあたり前。それは社会人になっても、あたり前の実践を続けていこうと思います。



内村光太郎
 (横浜市立大綱中)
 東京技工内定

私は3年間「人間性」を大事にしてきました。それは技術があっても、器がないと意味がないからです。



村瀬二紀
 (末吉中)
 関電工内定

「時を守り 場を清め 礼を正す」という社会人としてあたり前の事を学びました。人間力を野球を通して学びました。



吉野 魁 (塚越中)
 ネット TOYOTA からの
 企業推薦内定
 (進学予定)



川崎市立川崎総合科学高等学校

本校は、工業科の課程 5 科と理数科の課程 1 科を併せ持つ特色のある川崎市立高校では唯一の工業高校です。配置学科は情報工学科・総合電気科・電子機械科・建設工学科・デザイン科・科学科です。詳しくは、本校パンフレット又は HP をご覧ください。

(所在地) 川崎市幸区小向仲野町 5-1 (電 話) 044-511-7336

硬式野球部へのお問い合わせは、
 「建設工学科 遠藤」までお願いいたします。

企画・編集・印刷は、野球部広報担当が行っております。

KST Baseball club

川崎市立川崎総合科学高等学校 硬式野球部

Vol.2

2018.10

求められる人間力

総合科学『新時代』

～県ベスト32進出～

(写真提供) 写真部

2回戦

2018.7.13

綾瀬西 0 0 0 0 0 0 0 0 2 2

総合科学	0	2	0	0	1	0	0	0	×	3
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

エース村瀬が好投。無失策の堅守で接戦制し、北神奈川ベスト32進出

《大会総括》

今大会の目標でもあった32強へ進出。県16強には惜しくも届かなかったが、選手9名・マネージャー1名で駆け抜けた夏は、総合科学の新時代を予感させるものであった。次なるステージは16強か？

「選手最少、成果最大」

第100回記念大会北神奈川大会

9人で駆け抜けた夏

たくさんのご声援
ありがとうございます
ありがとうございました

僕らの時代



写真は左から、藤原、五十幡、松村（いずれも建設工学科）

夏から1ヶ月。いよいよ新体制で臨む秋季大会。2年生1名、1年生5名（うちマネージャー1名）の少ない人数ながら、川崎市立川崎高等学校との合同チームで初戦を迎えた。人数は少ないが、高い意識を持ち臨んだ秋季大会では、県内合同チームとしては唯一の予選突破を果たし、県大会に出場することができました。今回は、バッテリーとマネージャーに今後の抱負を伺いました。

私は1年の夏から試合に出場しています。夏の大会での特別な緊張感や楽しさを知ることが出来ました。大会上位進出ができるように、リーダーとしての自覚を持ちチームを引っ張っていきます。（捕手 1年 藤原大地 富士見中）

今年は誰の目から見ても成長が早く、秋の大会で予選を突破できるほどです。中学生の皆さんも一緒に良い経験を積みましょう。（マネージャー 1年 松村未来 平間中）

県ベスト32を目標とし、目標達成に向け日々努力を重ねています。そしてその姿勢を見せることで、学校全体を活気づけていきます。中学生の皆さん、私たちと一緒に野球をしませんか。
（主将 2年 五十幡一平 川中島中）

2018年秋季大会（市立川崎高校と合同チーム）

地区予選

（対戦表は神奈川県高野連HPより抜粋）

A	川崎工科高	川崎工科	県川崎	市川崎・総合科学	高津	勝点	得失	順位
1	川崎工科		7 - 4	11 - 1	7 - 3	9	17	1
2	県川崎	4 - 7		7 - 14	5 - 12	0	-17	4
3	市川崎・総合科学	1 - 11	14 - 7		2 - 0	6	-1	2
4	高津	3 - 7	12 - 5	0 - 2		3	1	3

2年連続県大会出場

県大会1回戦

（7回コールド）

横浜桜陽	1	2	4	1	2	0	1	11
総合科学・市川崎	0	0	3	0	1	0	0	4

総合科学の応援の力 ~Power of music~

父母会やクラスメイトなど、毎年多くの応援を頂いております。その中で今回はメキメキ力をつけている吹奏楽部顧問の長谷川先生（音楽科）にお話しを伺いました。

Q：野球応援で心がけていることは？
A：選手一人ひとりが気持ちよくプレーできるように、楽曲を考えています。
Q：野球部のプレーを見て
A：普段はお茶目な監督、生徒です。でもプレー中の真剣な眼差しが毎年印象的です。
Q：今年一番の思い出は
A：校歌を演奏したことです。でも嬉しすぎて2番まで演奏してしまいました。

Q：オリジナルの応援曲はありますか？
A：「笑顔でマシーン」（長谷川先生作曲）スタンドに一体感が生まれていると思います。また、遠藤先生の笑顔が見たいので演奏しています！
Q：最後に
A：吹奏楽部の生徒も、毎年野球応援でチームワークが増えています。野球部には多くの刺激を受けています。いずれはアルプススタンドで応援ができるように、吹奏楽部もレベルアップしたいと思います。

3回戦

前半での失点が響き、力及ばず僅差でベスト16逃す！

総合科学 0 0 0 0 2 0 0 0 0 2

秦野総合	2	1	1	0	0	0	0	1	×	5
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2018.7.19



（写真提供）写真部